

# 国立精神・神経医療研究センターで「国立精神・神経医療研究センター(NCNP)のブレインバンクとその運営の研究」に試料・情報を提供いただいた方へ(ご参加いただいた方へ)

このたび、国立精神・神経医療研究センターで「国立精神・神経医療研究センター(NCNP)のブレインバンクの研究」でご提供いただいた試料・情報の一部を、下記の研究のために使用いたしますので、下記のとおり情報公開します。この研究で試料・情報を使用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございません。

ご不明なことなどがありましたら、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

## I. 対象となる方

NCNP および美原記念病院の病理医により剖検にて診断が確定された神経変性疾患(筋萎縮性側索硬化症などの疾患を含む)患者と対照疾患患者。

## 2. 試料・情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名: 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター ブレインバンク  
所属・氏名: 病院 臨床検査部 高尾 昌樹

## 3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: 細胞内異常タンパク質の蓄積を起因とした筋萎縮性側索硬化症(ALS)の網羅的遺伝子プロファイリング

研究期間: 研究実施許可受領後~2028 年 3 月 31 日まで

研究代表者(研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター 村松里衣子  
(共同研究機関)

三原記念病院 研究責任者 三原 盤  
(共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関)  
マクロジェン・ジャパン株式会社 責任者 安光 得

## 4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料: 凍結脳

(取得方法) NCNP ブレインバンクおよび美原記念病院で収集された試料から入手

情報等:年齢、性別、診断名  
(取得方法) カルテの診療録から入手

## 5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究では、筋萎縮性側索硬化症 (ALS) を対象にして細胞内異常タンパク質の蓄積が引き起こす病態メカニズムの解明を目的にしています。異常タンパク質が蓄積する ALS 患者の凍結脳組織から網羅的かつ、細胞レベルの遺伝子発現解析を次世代シーケンサーや定量的 PCR により行うことで ALS の新しい病態解明や治療標的となる分子の発見を目指します。NCNP ブレインバンクおよび美原記念病院で保管されている ALS の凍結脳組織から解析し、次世代シーケンサーによる解読をマクロジエン・ジャパン株式会社に委託して実施していきます。

提供を行う際には、研究計画に従い、診療情報等の個人情報は加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

## 6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

## 7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名: 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター  
所属: 神経研究所 神経薬理研究部 氏名: 村松里衣子  
電話番号 : 042-341-2711 (内線: 5263)